

岐阜県高山市荘川町  
一色惣則集落マネジメント計画

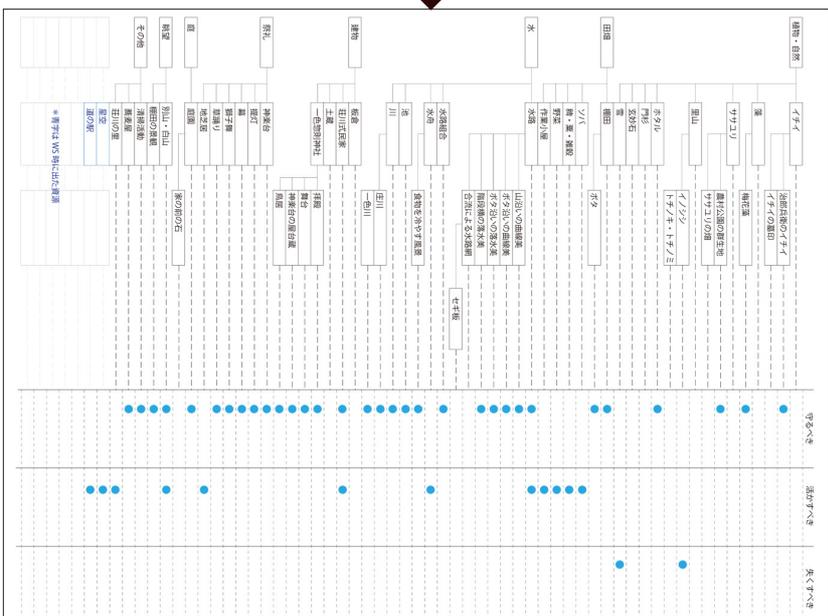
# 2-2010年度集落計画づくりに向けての活動

## 資源調査



8月、住民の皆さん（下家さん、鈴木さん、三沢さん、湯口さん、島田さん）と集落の資源探し。

## 資源樹形図



## 資源マップの作成



調査を基に一色惣則の魅力的な資源を書いた、「資源マップ」を作成した。

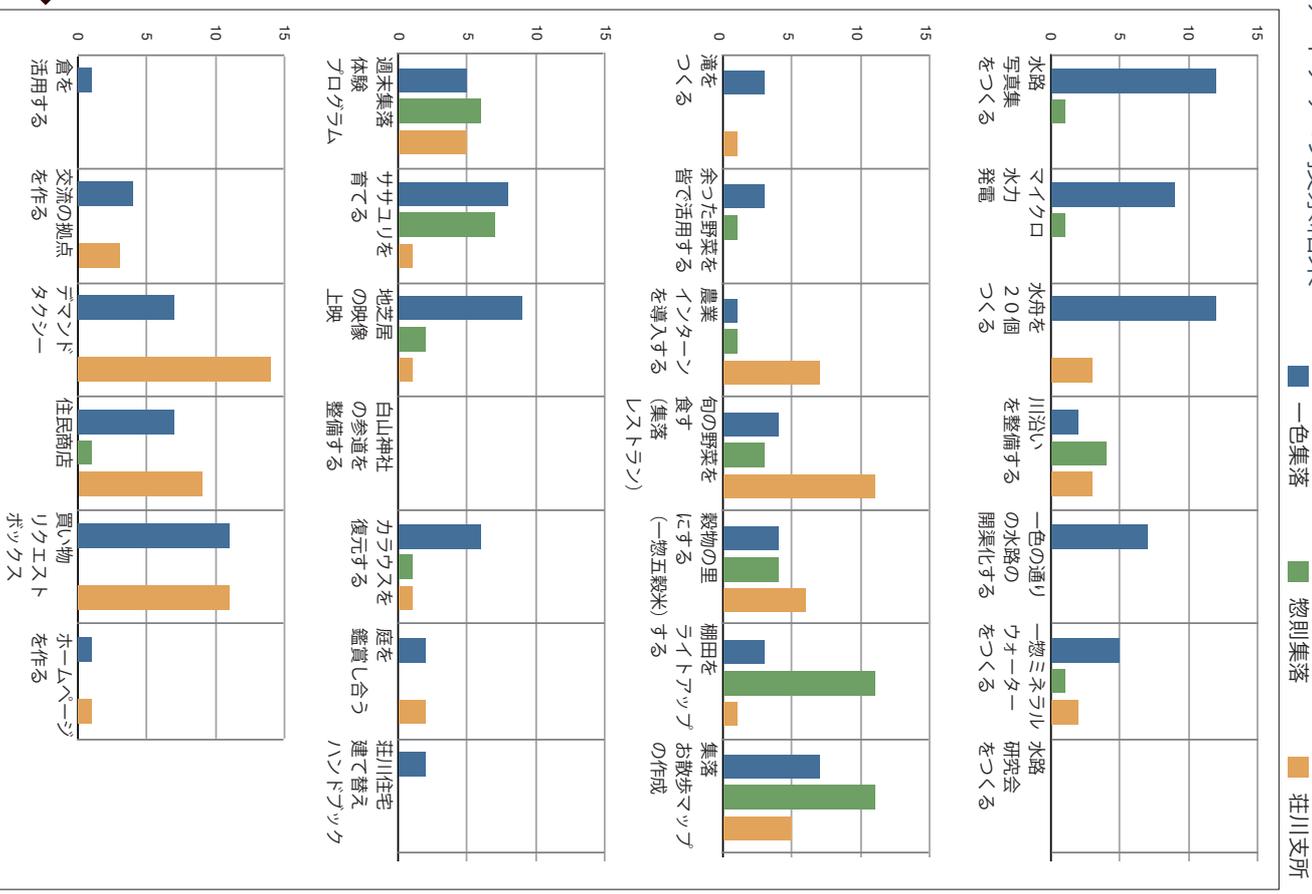
## 計画に向かう33のアイデア



見つけた資源を活用する様な27のアイデアを提案。地区毎に投票してもらい、住民の皆さんが何をやりたい!と思うのかを探った。

また、自分たちの調査もぶまえ、一色惣則集落の資源を体系的に表現した「資源樹形図」を作成。各資源を住民の皆さんが「残そう」と考えているのか、「生かそう」と考えているのかを12月のワークショップにて伺った。

## アイデアの投票結果



## アイデアの投票結果

# 魅力ある地域を育むための6の方針

一色惣則マネジメントプラン

## 1 豊かな水環境を活用する

水路と水資源のマネジメント



一色惣則集落の水路システムは集落全体に張り巡らされていて、また、それを支える水路管理組合と高い管理技術が継がれている。様々な形状の水路は独特の美しさを持っており、そういった水の織りなす風景というものも集落の資産である。その風景を守るべきであり、また、豊富な水を活かして生活に還元したり、水舟を活用し、水に頼り、住民が水の大切さに気づく様々なアクションを行っていく。

## 2 棚田を中心に「農」の文化を受け継ぐ

棚田と農耕地の維持システム



一色惣則集落の棚田の法面は「ボタ」と呼ばれており、通常ならば石垣で造るところを芝生を使用し棚田を構成している。そのボタがつくる農村景観は非常に美しく、後生に残していくべきものであると考えられる。また、ボタは非常に管理に手間がかかるが、集落住民の景観に体する高い意識の中で維持されて来た。今後の人口が減少する社会情勢の中で、「農業インターネット」の様な取り組みを積極的に活用し、定期的な草刈りが必要とするボタの管理を継続していくと共に、集落の豊かな自然と景観がとくると美しい棚田の景観を保全していく。

## 3 豊かな自然のあふれる里山を管理する

自然と生活の融合する循環システム



サユウリが野生する里山には様々な生物が生息しており、また、野草や湧水などにより集落の人々の生活は里山によって支えられてきた。川や水路に虫や梅花藻などが様々な生物が息づく事も、集落の里山の恩恵であり、豊かな証である。この里山の環境を維持し、残していく事は集落の環境の維持にもつながり非常に大切である。

## 4 白山神社を中心とした祭りコミュニティを維持する

丑川式、一色惣則式の住宅・街並み



数年前まで行われていた地芝居は集落の人々を結ぶ重要な行事であり、また、集落における重要な場所である白山神社は人々が集まる貴重な機会でもあった。その地芝居の記憶を残す、あるいは復活させる為に芝居小屋を使用する事で維持していく。また地芝居は周辺集落でも行われており、集落間の交流のきっかけなどとしても期待されるので一色惣則地区だけでなく丑川町全体のコミュニティの醸成に寄与する事が出来る。

## 5 地域独自の建築様式・街並みを育む

地域コミュニティの原点の継承



古くは白川や高山の民家建築の影響を受けた丑川式民家の意匠は一色惣則集落内にも伝わり、田畑と共に集落の景観を形作る重要な要素となっている。そういった歴史的民家建築やその意匠も重要な遺産と考へ、また後生に継承する事は重要である。立て替えなどに対して、歴史的な意匠を継承する事で景観重点区域でもある本地区の美しい景観の維持に役立つと考えられる。

## 6 自然に暮らし続けられる、ゆとりある集落へ

福祉・高齢者の住みやすい農村集落



公共交通や買い物物の利便性などの柔軟性、効率を高め、暮らしの水準の維持・福祉の充実を図り、高齢者でも暮らしやすい農村集落を目指してゆく。また、暮らし、福祉の水準を維持する事で、子供がのびのびと育つ事の出来る子育て環境を形作る事にもつながる。

# 一色惣則集落アクションプラン計画策定後のプロジェクト進行シナリオ

## - Progress Scenario of Isshiki-Sonori Rural Settlement Action Plan -

凡例 Line legend  
企画検討期間 / 準備期間 / 住民活動期間

事業実施期間 / 集中的活動期間  
使用期間 / 成果活用期間 / 継続実施期間

将来  
STEP5

CONCEPT

コンセプト STEP1 準備

STEP2 開始

STEP3

～7.8年(2021年)

STEP4

～2031年

STEP5

豊かな水環境を活用する

詳細項目  
水路の美を継承する  
水の魅力を生活に生かす  
水路を管理する仕組みを維持



水路写真を創刊する  
水の美しさを伝える

メインロカ力発電  
豊富な水を有効に活用。家計に直接的に還元され、街灯の電氣代が浮く。

水路研究会の発足

滝をつくる

水舟20個つくる  
人が水に親しめる様な魅力的な地づくり。

一色惣則ミネラルウォーターをつくる

側溝の開渠化

川沿いの整備

棚田のライオットアツア

ボタの維持  
農業インターンシップによる草刈り等の農地の維持活動の継続や荒廃の防止。

運げ物/ベンク

余った野菜を持ち寄り、共同の運げ物倉庫にしまい、定期的にに開ける。

白川街道広域計画：むらきつちん  
集落で期間限定集落レストランを設置。地元野菜を有効活用し、おいしさを伝える。

穀物の里にする  
穀物の種類を増やし、一色惣則ブランドの五穀毎を生産。

集落体験プログラム  
集落全体を子供達に楽しんでもらう。

地芝居を通じた集落間交流

地芝居の復活

参道を整備する

定住促進の為の体験住宅を整備  
空家の有効活用・農業の促進

お散歩MAP  
手軽に始めてもらえると共に、集落の資源を連続的に活かす。



ササユリ・梅花藻の保全

地芝居DVD上映  
200年あまり続いた集落における重要な文化の復活の布石になるとともに、人が集まる場所としての白山神社の活用が出来る。舞台空間の活用。

カラウスの復元

地芝居の復活

参道を整備する

定住促進の為の体験住宅を整備  
空家の有効活用・農業の促進

歴史を継承する

詳細項目  
地芝居の文化を継承する  
参道の軸を再構成する  
昔の風景を復活させる



歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

詳細項目  
歴史的意匠を継承する  
集落のまち並みをつくる  
倉を活用する



歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

歴史を継承する

暮らし続けられるゆとりある集落へ  
詳細項目  
生活水準 / 利便性の維持  
担い手を確保する  
交流の絶えな集落を作る



暮らし続けられるゆとりある集落へ

暮らし続けられるゆとりある集落へ

暮らし続けられるゆとりある集落へ

暮らし続けられるゆとりある集落へ

暮らし続けられるゆとりある集落へ

暮らし続けられるゆとりある集落へ

暮らし続けられるゆとりある集落へ

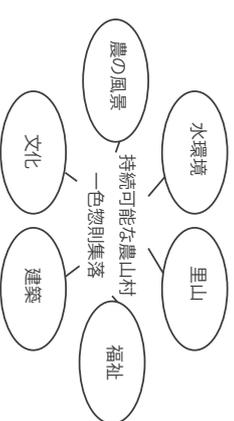
暮らし続けられるゆとりある集落へ

暮らし続けられるゆとりある集落へ

将来像：持続可能な農山村集落「一色惣則集落」へ



自然にあふれる里山と、それに支えられた豊かな水資源を生かし、棚田と農業を維持してゆく。白山神社を中心とした差入れの文化や歴史的な建築物を後生を伝えながら、いつまでも住みやすい持続可能な農山村集落へ。

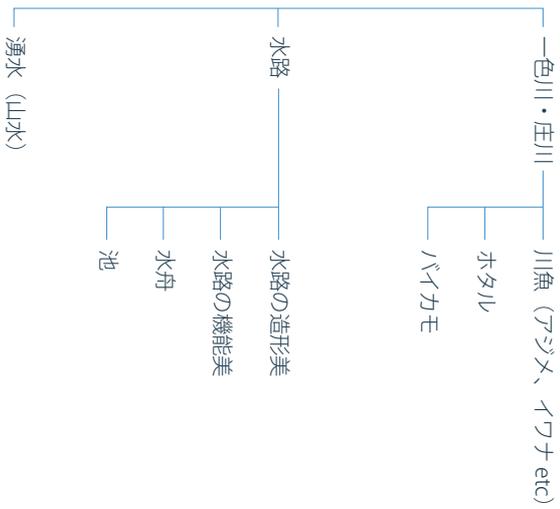


# 2-2 2010年度集落計画づくりに向けての活動

フランスの進め方・仕組み

## 方針1 豊かな水環境を活用する

資源



小方針 1-01

美しい水路の美を継承する  
地形・機能に呼応した水路の美しさを残す



【ポイント】  
水路写真集をつくる

水路の開渠化

小方針 1-02

水舟・池などで水の魅力を生活に楽しく活かす  
水の魅力と実用性



【ポイント】  
美しい水舟・池の活用

楽しい親水  
空間の創出

小方針 1-03

水の力を最大限に活かす  
水の流れそのものが地域資源



【ポイント】  
高低差を活かして  
マイクロ水力発電

素敵な滝  
をつくる

小方針 1-04

水を管理する仕組みを維持する  
豊かな水の恵みを維持するために



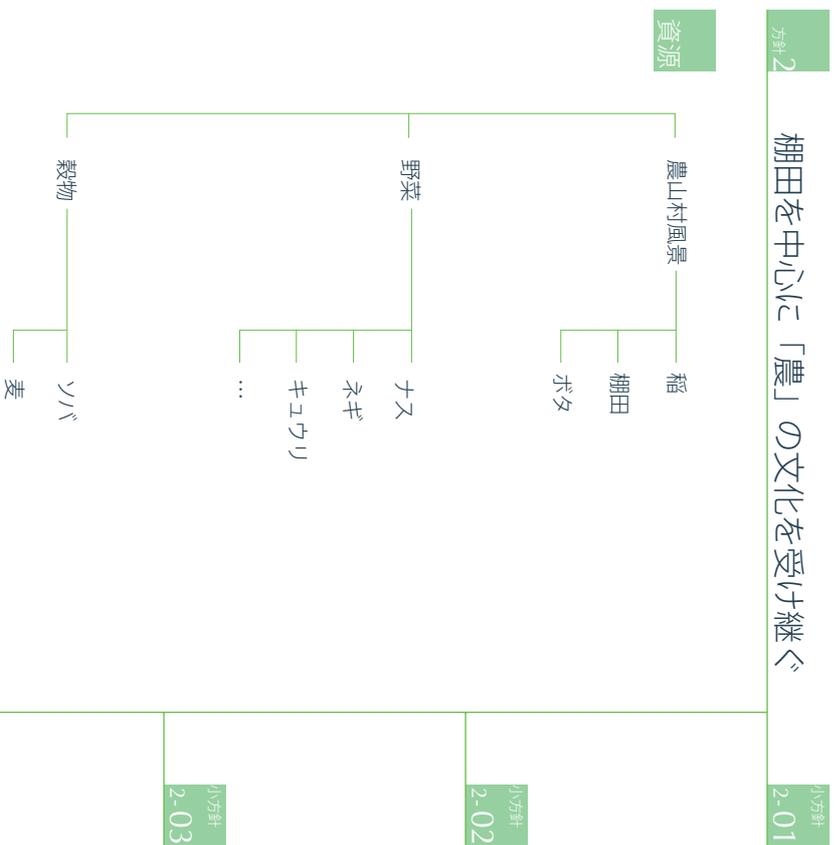
水路管理組合から  
水路研究会へ発展

【ポイント】  
一郷ミネラル  
ウォーター

# 2-2 2010年度集落計画づくりに向けての活動

フランスの進め方・仕組み

## 方針2 棚田を中心に「農」の文化を受け継ぐ



小万針  
2-01

美しい稲穂の風景を継承する  
棚田に広がる稲穂の風景を継承する



農業を重視する

「白川街道広域計画」  
むらキッチン

小万針  
2-02

集落の機能美「ボタ」を守る  
綺麗に手入れされたボタの美しさを守る



草刈り

棚田維持プロジェクト

農業インターンで  
草刈りなどの働き手  
を確保する

小万針  
2-03

農地を維持する  
休耕地の増加に歯止めをかけ、「生きた」農山村に



休耕地の再生

一色惣則ブランドの  
五穀米をつくる  
(穀物の里に)

小万針  
2-04

収穫物を余すこと無く活用する  
大地の恵みである「おいしい野菜」を活用する

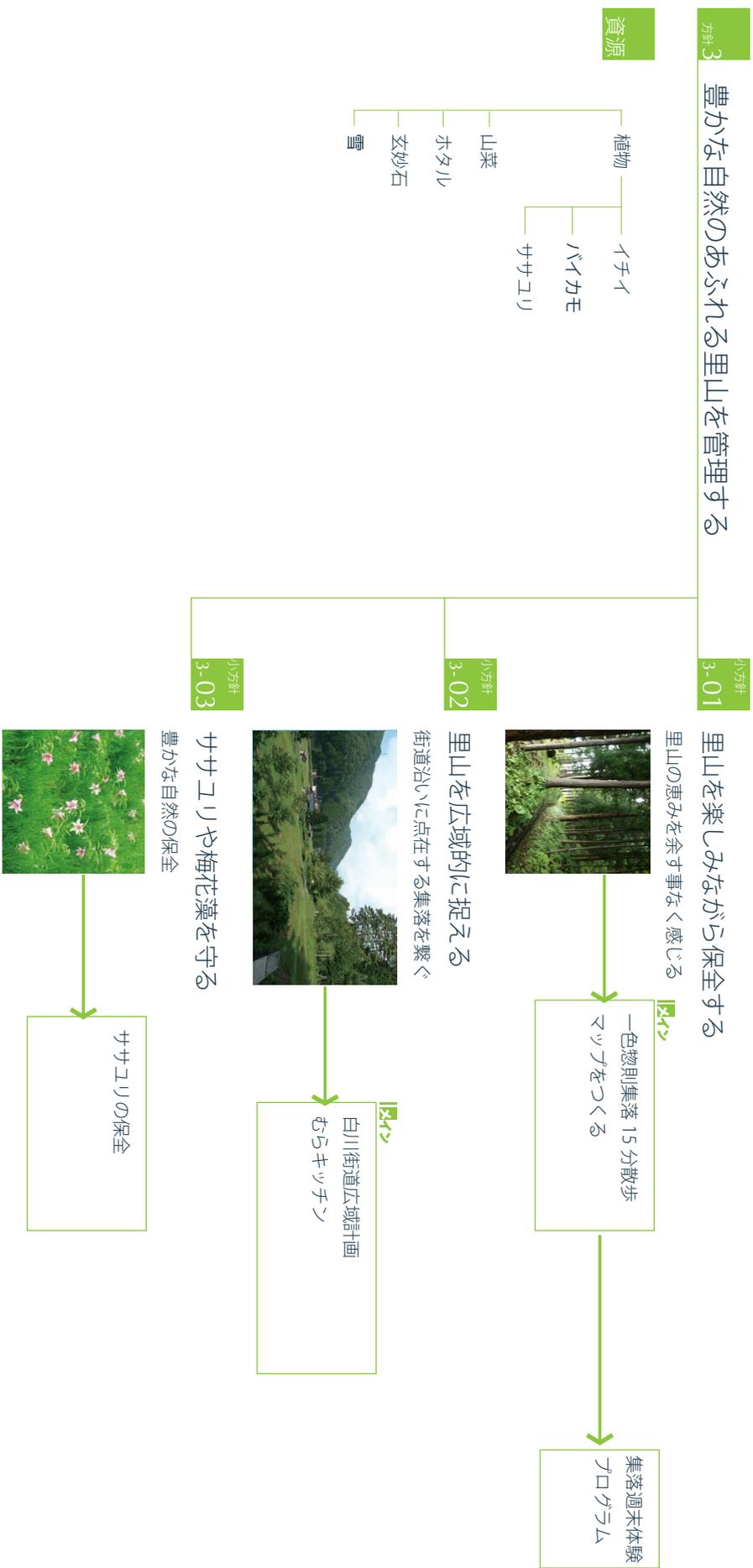


無駄をなくす

漬け物/ベイクで  
余った野菜を活用

# 2-2 2010年度集落計画づくりに向けての活動

フランスの進め方・仕組み

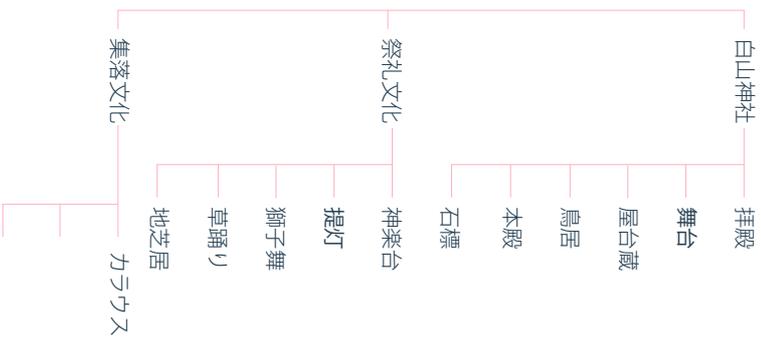


# 2-2 2010年度集落計画づくりに向けての活動

フランクの進め方・仕組み

## 方針4 白山神社を中心とした祭礼コミュニティを維持する

資源



小の方針  
4-01

地芝居の文化を継承する  
集落のコミュニティの維持



ポイント

地芝居の DVD 上映

参道の整備

小の方針  
4-02

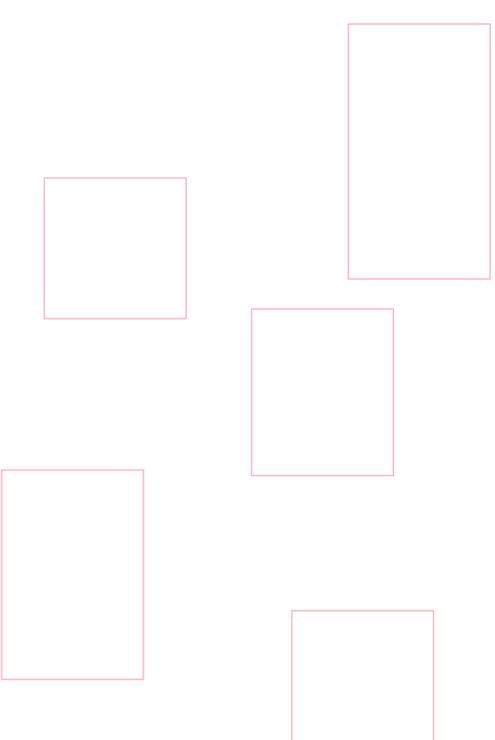
神社の環境を守る  
白山神社の軸の大切さ



カラウスの復元

小の方針  
4-03

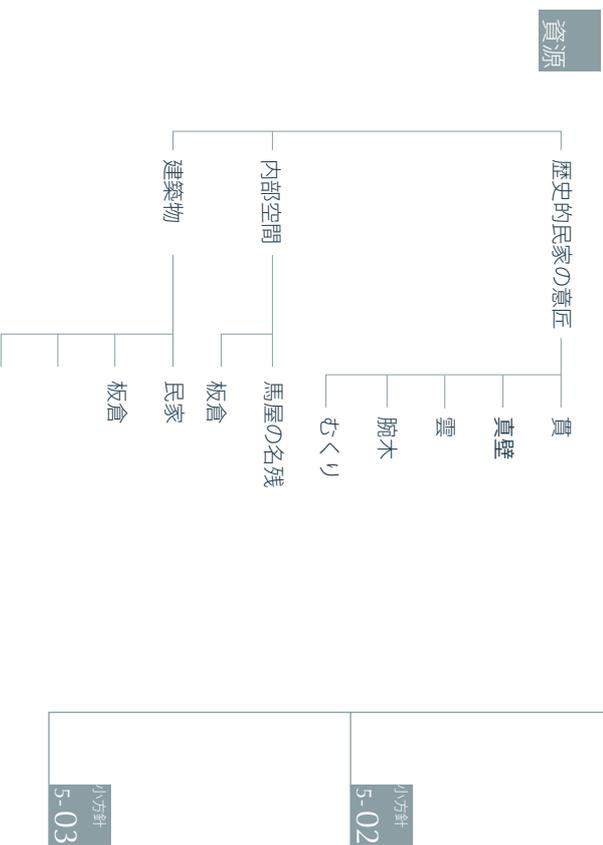
集落の文化を再現する  
音の紡ぎだす風景



# 2-2 2010年度集落計画づくりに向けての活動

フランスの進め方・仕組み

## 方針5 地域独自の建築様式・街並みを育む



小万針 5-01

歴史的民家建築の意匠を継承する  
庄川住宅の歴史を継ぐ



民家建築のデザインの理解

✕イン

建て替えハンドブック

間取りの継承

集落のまち並みを守る  
民家の織りなす連続性を保全する



✕イン  
まち並みの保全

小万針 5-03

倉を活用する  
集落と共に歩んだ歴史を読む



✕イン  
倉を活用する

# 2-2 2010年度集落計画づくりに向けての活動

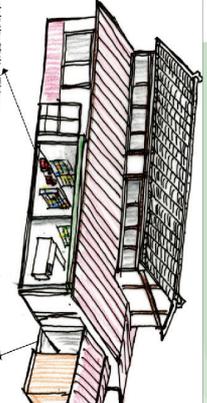
プランの進め方・仕組み



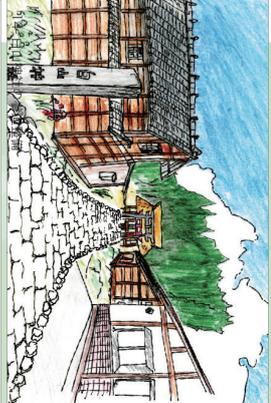
# 一色惣別集落 エリアマネジメントプラン

SCALE 1/3000  
0m 50m 100m

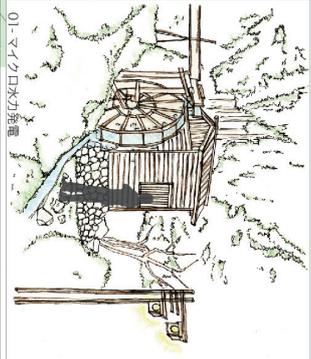
- 01- 水車発電
- 02- 水踏字集をつくる
- 03- 水舟の「リ・デザイン」
- 04- ボタの維持
- 05- 漬け物パンク
- 06- 日川街道広域計画「村キッチン」
- 07- 一色惣別五穀米をつくる
- 08- 農業インターネットで豊切り(美しいボタ・美しい稲作景観を維持)
- 09- 集落 15分お散歩マップ
- 10- 集落全体プログラム(イベントの整備)
- 13- カラウスの復元
- 11- ササユリの保全
- 12- 地芝居映画館
- 14- 白山神社の参道整備
- 15- 建替えハントマップで住川住宅を維持
- 16- 生活用プラン
- 17- 住民の拠点となる交流施設を整備する
- 18- ライフイベントツアー
- 19- 住民刺店
- 20- 買い物リクエストボックス
- 21- 庄の魅力を解放する
- 03- 棚田のライフアップ
- 22- 湯をつくる
- 23- 水と戯れる(川沿いのツツキ整備)



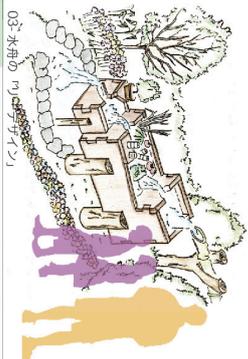
漬け物・精米工場...  
豊切り部隊  
豊かき前隊



17- 住民の拠点となる交流施設を整備する



01- 水車発電



03- 水舟の「リ・デザイン」



22- 湯をつくる



07- 一色惣別五穀米をつくる